

ふれあい・いきいきサロン紹介

上高根・下高根

いきいきサロンたかね

年6回奇数月にサロンを行っています。今回は10数年前に好評だったファッションショーを開きました。化粧・ヘアメイク・着付け等スタッフの方々にお手伝いいただき、歌や詩吟に合わせての入場で始まりました。

「瀬戸の花嫁」をギター演奏に合わせて参加者23名で歌った後に集合写真を撮り、前回のファッションショーのビデオ鑑賞をし、今までお世話になった先輩方の姿を見ることができ、皆さん懐かしがられとても喜ばれていました。

お昼には用意しておいたお弁当を持って帰っていただきました。とても和やかで楽しい時間を過ごせました。

ふれあい・いきいきサロンってどんなところ？

誰でも参加できるみんなの居場所です！

地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「地域のつながりづくり」を図る活動です。家に閉じこもりがち、話し相手がいない、などの不安や悩みを少しでも軽減していただけるように「気軽に」「無理なく」「楽しく」「自由に」みんなで過ごせる場所です。嘉川地区社協の第5次嘉川地区地域福祉活動計画でも各自治会に新規サロン立ち上げのPR活動に取り組んでいます。共同募金からの助成金もあります。

長嶋工業有限会社様へ
感謝状を贈呈

宇部市営バス上り「幸の橋バス停」に、雨風をしのげる屋根と壁が設置されました。これは長嶋工業有限会社様のご厚意によるものです。バスを待つ方々が安心して過ごせるようになり、地域にとってうれしい環境づくりとなりました。温かいご配慮に感謝の気持ちを込めて、3月12日に感謝状を贈呈しました。

感謝状を受け取られる嘉川地区社協会長

嘉川

“ちょっと気になること”相談してみませんか？

包括・ふくまる出張相談室

今年度も「包括・ふくまる出張相談室」を開催いたします。介護保険に関することや高齢者の困りごとなどの生活の悩みをはじめ、65歳以下の方でも年齢や障がいなどを問わずに家族や近所などでの困りごとや生活で気になることなど相談してみませんか？日程は下記の通りです。予約不要で相談は無料です。個人情報厳守いたします。

包括・ふくまる出張相談室
9時30分～11時30分

	日にち	曜日	時間・場所
令和8年	7月17日	金曜日	9時30分～11時30分 嘉川地域交流センター2階 和室
	9月18日		
	11月20日		
令和9年	1月15日		
	3月19日		

お問い合わせ

●嘉川地区社会福祉協議会
TEL.083-989-3956

●川西第2地域包括支援センター
TEL.0836-39-9012

編集後記

北海道・美瑛町にある美宙（MISORA）天文台で「昼間の星」が見られるという。雲一つない青い空に、ダイヤモンドのようにきらめく光の塊—その美しさに息をのむとともに、ある童謡詩人の作品を思い浮かべる。「青いお空の底ふかく/海の小石のそのように/夜がくるまで沈んでる/昼のお星は眼に見えぬ/見えぬけれどもあるんだよ」—言わずと知れた郷土の童謡詩人金子みすゞの詩である。世の中には、目には見えないが大切なものが多いことに改めて気付く。その代表は人の心だろう。見えない心が人を動かし、社会を動かす力となる。健康と幸福の鍵となるよう頑張りましょう。

今年度も充実した紙面にしていきたいと思います。

愛の花束

香典返し、その他ご寄付のお礼
(令和8年1月21日～令和8年5月1日まで)

香典返し

中村 智美(岡 屋)御夫君 育弘様
末 廣 恵子(丸山団地)御弟君 今金芳久様

嘉川地区の皆様から善意のご寄付をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。嘉川地区社協の活動に使わせていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

嘉川地区社会福祉協議会広報紙

第93号
R8.6

輪づくり便り

年間発行日
6月30日
9月30日
12月30日
3月30日

小地区見守り訪問グループ員研修会

清掃活動

地域のつながり再確認！

ひとりひとりもっと意識して欲しい

笑いヨガ
楽しくリフレッシュ！一緒にいかがですか？

福社員総会
肅々と進行しました

男性料理教室
これをこうやって…上手に出来そう！

みんなで笑って元気に！
“笑いヨガ”

日 時: 令和8年7月23日(木)、9月24日(木)、11月26日(木)、令和9年1月28日(木)、3月25日(木)、10:00～11:30
※奇数月の第4木曜日に開催
場 所: 嘉川地域交流センター2階 大会議室
問い合わせ: 嘉川地区社会福祉協議会 TEL.083-989-3956

*** みんなで支え合うあたたかい地域づくり ***

嘉川地区社会福祉協議会(嘉川地区社協)は、地域社会での住民同士のつながりを大切にして、安心・安全に毎日の生活が送れる地域を目指します。

地域住民のみなさんにより、ご近所同士の元気確認・見守り活動を行いましょう。

ご近所同士がお互いに地域で支え合って暮らしていこうという気持ちをもつことが、活動の出発点です。

無理をせず、出来ることから始めよう。

令和8年度 嘉川地区社会福祉協議会 役員

嘉川地区 社会福祉協議会



もしやみんさんへ
お願いします！

みんなて築こう
こ近所とうしの助け合い

令和8年度嘉川地区社会福祉協議会総代会を開催しました

桜の花びらが舞い散る春爛漫の様相を呈する4月11日午後2時から各地区の社協総代出席のもと嘉川地域交流センターにおいて令和8年度嘉川地区社会福祉協議会総代会を開催しました。

総代の皆様には土曜日の午後という時間にもかかわらずご出席いただきました事に感謝を申し上げます。

令和7年度事業報告、決算報告、令和8年度理事改選案、令和8年度事業計画案及び予算案をお示ししたところ少し立ち入った質問や意見がありましたが丁寧に説明をして多くの方に嘉川地区社協の活動内容についてご理解をいただいたものと感じています。提案した全ての議案について原案通りで承認をいただくことができて総代会を終了しました。

さて、山口市には嘉川地区社会福祉協議会を含めて25の地区社会福祉協議会がありますが、それぞれの地区が地域の実情に応じた地域福祉活動を行っています。

地域福祉活動は地域にお住まいのお子さんからご高齢の方まで、全ての人が年齢にかかわらずお互いに助け合いながら、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けることができるように取り組む活動を指します。サロン活動や見守り活動、子育て支援、ボランティア活動、ふれあい型給食サービスなどもその一つであり、皆さまからご協力いただいております会費は、こうした地域福祉活動を支える大切な財源として活用させていただいております。皆さまの温かいご支援に支えられながら活動できておりますことに、心よりお礼申し上げます。

嘉川地区社協も微力ではありますが多くの社会活動をされておられる団体と協力し合いながら、嘉川地区の皆さまのお役に立てる活動を進めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

会長 大庭 泰治



新任あいさつ

◎ 谷 みどり (民生委員・児童委員)

民生・児童委員として3年間地域福祉についてたくさんの方々との対話を通し学びました。

このたび、嘉川地区社協の理事をお受けして、より掘り下げた経験をさせていただくこととなり、身の引き締まる思いです。

微力ながらも皆様のお役に立てるよう、精進してまいります。

◎ 渡邊 正次 (民生委員・児童委員)

民生・児童委員および嘉川地区社協の理事をお受けすることとなりました。

嘉川地域の人に優しい、思いやりのある地域となるよう、微力ですが努力してまいります。

役員の紹介

役員種別	氏 名	任 務・所 属	自治会
会 長	大庭 泰治	会務の統括	原条東
副会長	金光 雄一	会 長 補 佐	今 井
副会長	下永 律子		丸山団地
事務局長	下永 律子	事務全般の処理	丸山団地
事務局員	山本 京子	事務局長補佐	上高根
理 事	大庭 泰治	地 域 委 員	原条東
	金光 雄一		今 井
	本間 和江		福 岡
	石井 浩一		下高根
	長尾 博志		高 見
	松野 恵美		丸山団地
	渡邊 桂子		免 地
	山本 京子		上高根
	山根 伊都子		北の江東
	益富 和子		相 原
	渡邊 正次	民生委員・児童委員	稽古屋
	谷 みどり		深溝西
	下永 律子	福 祉 員	丸山団地
	大林 和美		矢広団地
監 事	竹内 雪江	シニア山口嘉川 みおつくしの会 食生活改善推進協議会 子育て支援連絡組織「みらい」 子ども会育成連絡協議会	上高根
	松崎 恒雄		福 岡
	大林 和美		矢広団地
	田邊 純子		向 原
	遠藤 悦子	岡 屋	下中野
	嵯峨 猛		岡 屋
	吉村 信一	会 計 監 査	中 市
	本永 里美		高 見

◎ 遠藤 悦子 (子育て支援連絡組織「みらい」)

このたび、嘉川地区社協の理事としてお世話になることになりました。

“みらい”しゅっぱぽのお手伝いをして4年目になります。まだ分からないことも多くありますが、皆様に教えていただきながら頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

◎ 竹内 雪江 (福祉員)

このたび、理事として参加させていただくことになりました。私はこれまで家庭の中だけの生活でしたので、至らない点も多くあるかと思いますが、よろしくお願いたします。

手掘り 井戸掘り

災害に備える
ワークショップ開催！

命の水！
生きるための水を自分たちの力で！



「せーの、ガシャン！！」鉄の重いハンマーを2・3人で振り下ろし鉄パイプを地中深く打ち込む音が響くと同時に参加者全員が声を揃えて数を数える。ハンマーを振り下ろすのは連続30回が限度です。振り下ろすたびに鉄パイプはほんの少しずつ地中に吸い込まれていきます。小学生・高校生の参加もあり大人に混じってハン

マーを振り下ろしたり、時々登場する動力マシンを操作して楽しんでいる姿は頼もしかったです。

参加者は、ほとんどの方が初めましての皆さんでしたが、大人も子どもも穏やかに談笑し楽しんでおられました。鉄パイプが7～8m打ち込まれたくらいで濁り水が少しずつ透き通った水に変わり仮ポンプから大量の水が汲み上げられると皆でガッツポーズをしました。

小学生のひとりが「学校でも井戸掘りをしたら楽しいのに」とボツリと言っていました。



手掘り井戸掘りワークショップを通して改めて大人も子どもも一緒に楽しく一つのことを成し遂げ目的を達成した時の喜びは何事にも代え難いことだと思ひ、これからの生活に生かしていきたいと思ひます。

防災士 渡邊 桂子

